



社協 通信

福祉学習の取り組み ～ 都万小学校 ～

都万小学校5年生を対象に、車イスや福祉用具を使った体験学習を行いました。児童の皆さんからは、「手助けなどの工夫をすれば相手が安心できることが分かった」などといった感想が聞かれました。

また、授業の後半では、「障がい理解」をテーマにあいさポーター研修を行い、児童の皆さんは、困っている人がいたら、自分にできるお手伝いをする「あいさポーター」に認定されました。



隠岐の島町社会福祉協議会
〒685-0027 隠岐の島町原田396番地 隠岐の島町社会福祉センター内
(電話)2-0685 (FAX)2-4517
(E-mail)info@oki-fukushi.net (ホームページアドレス)http://www.oki-fukushi.net

主な内容

- 新役員のご紹介
- 平成30年度決算・事業報告
- 交流づくり助成のご案内
- シルバー人材センターQ&A
- ふくし講演会のご案内
- 運転時認知障害早期発見 チェックリスト
- 善意の花 他

ご注意ください！ 社協を名乗る不審電話

全国各地で社協を名乗る不審人物からの電話・訪問が発生しています。

電話の内容は…

- ・ **社会福祉協議会の〇〇だが、一人暮らしですか。**
- ・ **家族構成を教えてください。**

など、家族構成や個人情報を探るものです。

社会福祉協議会では、いきなり電話でこのような情報を聞き出す事はございません。

このような電話にご注意いただくとともに、不審な電話等がございましたら、隠岐の島町社会福祉協議会までご連絡をお願いいたします。

新役員等の紹介 (順不同・敬称略)

隠岐の島町社会福祉協議会役員の改選が行われましたのでご報告いたします。

任期：令和元年6月24日～令和3年6月迄

役職	氏名	住所
会長	吉田 義隆	原田
副会長	出川 博康	布施
理事	中林 眞	西町
	大槻 寛長	栄町
	吉田 輝美	東郷
	石橋 史子	北方
	池田 幸雄	那久
監事	竹林 行政	今津
	村上 静夫	有木

新評議員

3名の退任に伴い、新たな評議員が選任されましたので、ご報告いたします。

任期：令和3年6月迄

氏名	住所等	所属等
横田 康	有木小学校	島後小中学校校長会
橋本 三枝	港町	母子寡婦福祉連合会
大西みどり	加茂	ボランティア活動団体

退任された評議員様 (順不同・敬称略)

～お世話になりました～

・山根 久美子 ・池田 和子 ・野津 裕子

福祉サービス職員研修会

福祉人材育成事業の一環として福祉事業所に従事されている職員の皆様を対象とした研修会を開催しました。

発達障がいに対する理解を深めることをテーマとして、講師に島根県東部発達障害者支援センターウィッシュの石橋美恵子センター長をお迎えし、「`困っている子ども、に気づく・理解する・寄り添う支援とは・・・」と題してご講義いただきました。

参加者43名のご感想を一部紹介します。

今の大変な状況ばかりに目が行きがちでしたが、子どもの行動を分析し、何故この行動に至ったかを考え、目標を成人までつなげること、個々を見つめながらかわっていくことの大切さに気づきました。

その子の特性を知る大切さを感じました。

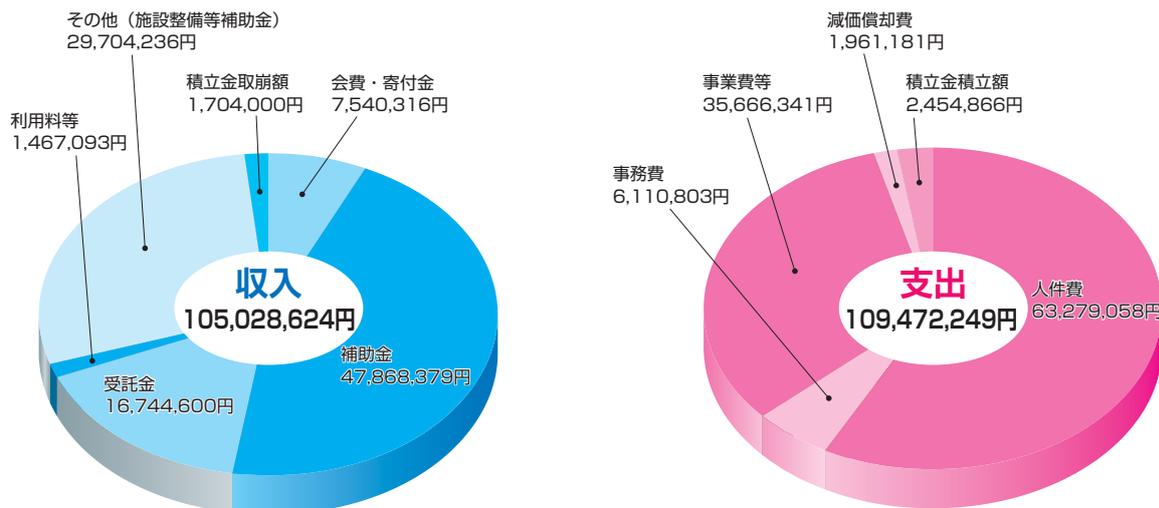
関係者がつながることの大切さを学びました。

こどもの成長の目標値（ハードル）を、個々にあわせ、できたときはほめてあげたい。

職員全体でチームとしての共通の対応が必要だと理解できた。

子どもの行動には意味があるという先生の言葉に納得させられました。

平成30年度決算の概要



用語の説明

【収入】

会費	特別会費、協定会費、一般会費
寄付金	香典返し、見舞返し、一般寄付金
補助金	隠岐の島町・島根県社協からの補助金等
受託金	隠岐の島町・島根県社協からの事業受託金
利用料	サービス利用者からの利用料等
積立金取崩額	積立預金の取り崩し

【支出】

人件費	職員の人件費
事務費	事務に係る経費(例:通信費、事務用品費等)
事業費	事業に直接係る経費(例:車両維持費等)
減価償却費	車輛・物品等の固定資産の減価償却費の額
積立金積立額	積立預金のための支出

交流づくり助成のご案内（2次募集）

皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金を財源として、地域の交流活動に対する助成金を交付します。

対象団体	自治会区・行政区・町内会や公民館分館、婦人会などの地縁型組織
対象事業	① 集合型活動…敬老会や交流会など ② 個別支援型活動…高齢者への手作り料理の配食など
助成金額	対象者1人あたり 700円 ※対象者…隠岐の島町内に居住する今年度75歳以上になられる方並びに障害者手帳を所有する方で、助成対象活動に参加された方 (出席者と同等の配慮がなされた場合を含む)
申請締切	令和元年8月19日(月) 必着

※申請書は本会ホームページからダウンロードできます。

【申請手続きについて】

各自治会区・町内会の代表者様宛にご案内にあわせ申請書類一式をお送りしています。詳しくは、隠岐の島町共同募金委員会（2-0685/藤山・村上）までお問い合わせください。



平成30年度の主な事業

1. 自治会区やボランティア団体等が行う地域課題解決のための活動支援

(1) 地域福祉活動の支援

- ・自治会区 / 7ヶ所
- ・お達者落語口演会の開催 / 参加者300名

(2) 生活支援コーディネーター業務

- ・地域の困りごと調査
- ・地域資源の把握・「くらしの便利帳」の作成・配布

(3) 救急医療情報キットの普及活動

- ・利用実績 / 75自治会区、772世帯、912名

(4) ふれあいサロンの推進

- ・訪問調査、活動・運営・組織化支援
- ・サロン連絡会（サロンのつどい）の開催 / 4会場 参加者109名

(5) 障がいのある方への支援

- ・当事者グループへの相談援助
- ・障がい福祉団体活動への支援

(6) 子育て支援

- ・活動グループ等への相談援助・活動支援

(7) 福祉教育の推進

- ・学校等の福祉学習支援 / 隠岐高校、西郷小学校、五箇小学校、幸齢者ふるさと学園
- ・「福祉教育推進事業の手引き」の作成・配布

(8) 福祉活動用具の貸出

- ・福祉体験、移動介助、レクリエーション用具等 / 85件



お達者落語口演会



五箇小学校の福祉学習



災害ボランティア講演会

2. ボランティア活動の推進

(1) ボランティア活動支援・コーディネート

- ・ボランティア活動に関する相談・援助・仲介や活動支援
- ・ボランティア活動等情報調査及び登録 / 調査82件
- ・ボランティアアクセスガイドの発行 / 136部

(2) 災害ボランティアセンター体制整備

- ・災害ボランティア講演会の開催 / 参加者26名
- ・県内社協「災害時支援協定」に基づく被災者支援活動への職員派遣 / 島根県西部地震（大田市）、西日本豪雨災害（広島県竹原市）

(3) あいサポート運動の推進

- ・メッセージャー養成研修 / 参加者11名
- ・あいサポーター研修 / 参加者330名
- ・街頭啓発活動 / 3ヶ所

3. 総合的な相談支援窓口の設置と福祉情報の発信

(1) 相談窓口「あんしんセンター」の開設

- ・日常生活上全般の相談窓口を開設 / 相談者数70名

(2) 生活福祉資金貸付事業

- ・相談件数 / 105件
- ・新規貸付 / 11件
- ・年度末貸付件数 / 33件

(3) 緊急資金貸付事業

- ・新規貸付 / 5件
- ・年度末貸付件数 / 5件



あいサポートメッセージャー研修

(4) 自立相談支援事業

- ・自立に向けた包括的かつ継続的支援 / 相談者数26名
利用申込10名、プラン8件、支援635回、連絡調整400回
- ・生活困窮者自立支援ネットワーク会議 / 2回

(5) 広報活動

- ・広報「社協通信」の発行 / 6回
- ・ホームページの管理・更新 / 新規情報提供42回

4. 権利擁護の推進**(1) 日常生活自立支援事業**

- ・判断能力に不安のある方への日常的な金銭管理等の支援
- ・相談件数784件、サービス提供708時間、利用者30名

(2) 法人後見事業

- ・後見人等受任体制の整備と成年後見制度の理解・利用促進

(3) 入居債務保証支援事業

- ・賃貸住宅への入居が困難な方に対する債務保証 / 1件

5. 地域福祉推進体制の充実**(1) シルバー人材センター事業**

- ・設立総会 (10月30日)
- ・設立準備会 (4回)、技能講習 (3回)、運営委員会 (3回)
- ・圏域別説明会の開催 / 7ヶ所：参加者39名
- ・会員数31名、サービス提供回数13回

(2) 地域公益活動推進事業

- ・社会福祉法人連絡会 / 1回
- ・先進地視察 / 社会福祉法人 慈光会 (広島県)

(3) 福祉人材の育成

- ・福祉サービス職員研修会の開催 / 参加者42名
- ・介護の入門的研修の開催 / 参加者12名

(4) 移送車両無償貸与事業

- ・夜間福祉移送サービス事業者への福祉車両貸与 / 1台

(5) 社会福祉センターの管理・運営

- ・利用回数133回、利用延べ人数1,668名

6. 各種団体事務**(1) 隠岐の島町共同募金委員会**

- ・共同募金委員会の運営と募金活動の推進・実施
- ・地域住民活動等への助成 / 2,894,279円

(2) 日本赤十字社隠岐の島町分区分

- ・日本赤十字社への理解促進と会費の募集
- ・義援金の受付

(3) 隠岐の島町老人クラブ連合会事務局

- ・連合会事務局運営と活動支援
- ・クロリティー親善交流大会の開催

(4) おき後見ネットワーク事務局

- ・成年後見制度の理解・利用促進
- ・定例会11回

(5) 余芸大会実行委員会事務局

- ・実行委員会、出演団体代表者会議の開催
- ・余芸大会開催支援 / 出演20団体、来場者数529名



近石真杉 明老会 (サロン活動)



シルバー人材センターの活動



クロリティー親善交流大会 (老人クラブ)



いきいき祭での広報活動 (日本赤十字社)



シルバー人材センター Q&A よくある質問にお答えします

Q. 資格がないと会員になれませんか。

A. いいえ。

原則として60歳以上の健康で働く意欲のある方なら会員になれます。
健康な方とは、ご自分が希望する仕事を行うのに、支障がない状態の方です。

Q. ゴミ捨てができませんか。

A. 「貨物自動車運送事業法」で、
ゴミなどを有償で
運送することを請
け負う契約はでき
ないことになって
います。



Q. 仕事を頼みたいけど、いくらかかるの。

A. まず、現場の下見をさせていただいて、
見積額を提示いたします（無料）。

見積額にご納得頂いたうえで、ご依頼ください。

Q. 依頼したらすぐに活動できますか。

A. 活動までには、現場の下見と見積、活動
していただく会員との調整を行います。

お引き受けする仕事の内容や代金など、誤
解や間違いが無いよう、依頼者と確認しな
がら進めさせていただきます。

**Q. 空き家や空き地、畑などの草刈りはでき
ますか。**

A. できません。

現在のところ、お住まいの家周りのみを対
象としています。

Q. 松の剪定はできますか。

A. できません。

松の木の剪定と4メートル以上の高木は対
象外です。

いきいきシニアのためのセミナー受講者募集 受講条件 60歳以上の方

7月31日（水）
13：30～16：00

タブレットでSNSの事例や活用方法を学ぶ

インターネットセミナー

申込期限 7月30日（火）

8月26日（月）
13：30～15：30

印象アップ！

**5歳若返る
身だしなみとマナー**

申込期限 8月23日（金）

お引き受けします。

- ・ 家周りの除草（居住している家のみ）
- ・ 庭木の剪定
- ・ 墓掃除

隠岐の島町シルバー人材センター ☎ 3-1533（担当：松林）

福祉講演会のご案内 ～ どなたでも参加できます ～

地域共生社会の実現に向けて国の福祉施策が地域福祉志向に転換しようとするなか、その主人公である住民の活動が注目されており、住民一人ひとりが「支えあい」の担い手としての意識を育んでいくことが必要です。

本講演会は、これからの「支えあい」について共に学び、地域共生社会の理解を深めることを目的として開催します。

- 日時 8月23日（金）
13：30～15：30（受付 13：00～）
- 会場 隠岐島文化会館 集会室
- 内容 ①シルバー人材センターのご紹介
②西郷中町町内会連合会の活動紹介（ビデオ上映）
③講演
演題「これからの支えあいの姿」
- 参加申込は不要です。

●講師 島根大学 人間科学部
福祉社会教室
准教授 加川 充浩 氏

専門は地域福祉論。

島根県社会福祉協議会
第4期中期計画策定
委員会委員長、
松江市社会福祉審議会委員長、
米子市地域福祉計画策定委員会委員長
などを務めている。



あなたの抱えている生活の不安や心配ごと お気軽にご相談ください

困ったときは… あんしんセンターへ（☎3-1303）

開設日 月～金曜日（土日祝日、年末年始は除く）8：30～17：00

～ 仕事や生活にお困りの方の支援を行う相談窓口です ～

どこに相談して
いいのかわから
ない。

お金のやりくり
が苦手。

生活に必要な
支払いを忘れ
てしまう。

働きたいけど、
ずっと働いてい
ないので不安。

家族が引きこもっ
ている。

家賃やローンが
払えなくて困っ
ている。

**相談無料
秘密厳守**

こんなこと相談してもいいのかな～
と思っても

気軽にお電話ください

ご寄附
ありがとうございます

令和元年5月27日～令和元年7月7日（受付順・敬称略）

※隠岐の島町社会福祉協議会ではご寄附いただいた方のご意志を尊重し、氏名等を掲載しています。なお、金額は掲載しませんのでご了承ください。

住所	寄附者氏名	故人名								
西村	伊後	代	東郷	平	西町	西町	下西	西村	山田	城北町
田中	一橋	八幡節美子	中尾	川崎	中上	森田	田中	代	栗本	森脇アキ子
和彦	正雄		勇治	博之	貴広	徹	好信	正一	尚弘	
和實	カヅエ	和輝	港町 勇	勇	一男	コムメ	良男	強	松雄	一男

香典返し寄附

運転時認知障害早期発見チェックリスト（抜粋版）

ご家族やご自身に、こんな兆候ありませんか？

このチェックリストは、認知症や、認知症予備軍の方たちが車の運転をしたら、どういふことを起こしやすいかをリスト化したものです。

15問のうち3問以上にチェックが入った方は要注意です。

毎年1度はご自身でチェックを行い、項目が増えるようなことがあれば専門医や専門機関の受診をお勧めします。



- 車のキーや免許証などを探し回ることがある。
- 道路標識の意味が思い出せないことがある。
- スーパーなどの駐車場で自分の車を停めた位置が分からなくなることがある。
- 良く通る道なのに曲がる場所を間違えることがある。
- 車で出かけたのに他の交通手段で帰ってきたことがある。
- アクセルとブレーキを間違えることがある。
- 曲がる際にウinkerを出し忘れることがある。
- 反対車線を走ってしまった。（走りそうになった）。
- 右折時に対向車の速度と距離の感覚がつかみにくくなった。
- 車間距離を一定に保つことが苦手になった。
- 合流が怖く（苦手に）なった。
- 駐車場所のラインや、枠内に合わせて車を停めることが難しくなった。
- 交差点での右左折時に歩行者や自転車が急に現れて驚くことが多くなった。
- 運転している時にミスをしたり危険な目にあったりすると頭の中が真っ白になる。
- 同乗者と会話しながらの運転がしづらくなった。

出典：特定非営利活動法人 高齢者安全運転支援研究会

監修：浦上 克哉 氏（日本認知症予防学会理事長、高齢者安全運転支援研究会理事、鳥取大学医学部教授）

●この「社協通信」は、町内の全世帯にお届けしており、隠岐の島町社会福祉協議会ホームページでもご覧いただけます。